

↓月の輪工訓練を行う消防団員



日 3市合同水防訓練 ごろの備えが、まちを救う

7月16日、歩崎公園でかすみがうら市・石岡市・銚田市の3市の消防団が参加し、合同水防訓練が実施されました。縄結びや改良積み土のう工、月の輪工など基礎から応用までさまざまな水防工法の実地訓練が行われました。

本格的な台風シーズンの備えを万全にするための水防訓練は、各団員にとってとても意義のある訓練となりました。



↑岩瀬高校に勝利し、笑顔で応援席前へ走り出す東風ナイン

ひ 夏の甲子園茨城大会 たむきプレーここに実を結ぶ

夏の甲子園を目指す第93回全国高等学校野球選手権茨城大会。東風高校(吉田富雄学校長)は、1回戦で岩瀬高校と対戦しました。2回、岩瀬高校の攻撃で2点を失いましたが、4、5回にタイムリーで逆転に成功。試合は、3-2で東風高校が勝利し、念願の初戦を突破しました(旧校名から8年ぶり)。続く2回戦では筑波高校に惜しくも4-5で敗れましたが、これからの東風高校の更なる飛躍が期待されます。

私 消防ポンプ操法競技大会 たちのまちは私たちが守る

7月10日、わかぐり運動公園で市消防ポンプ操法競技大会が開催されました。出場した各チームの選手はこの大会に向け練習に励み、持てる力を精一杯出して取り組みました。

【大会の結果】 ※写真は優勝した分団

●ポンプ車操法の部



優勝 第1分団2部(下佐谷) / 準優勝 第8分団2部(八田・兵庫峰) / 第3位 第3分団5部(市川)

●小型ポンプ操法の部



優勝 第5分団5部(新生) / 準優勝 第3分団1部(下土田) / 第3位 第6分団1部(北ノ坊)

市 市長と語ろうまちづくりミーティング 民の皆さんの声を聞きました

7月28日、市政全般について市民と市長が直接語り合う「市長と語ろうまちづくりミーティング」が開催されました。参加された3人の方から、公共交通や自然・環境保護、自然エネルギーへの取り組みなどの提案があり、約2時間にわたり市政に関する意見交換が行われました。次回の開催は10月27日(予定)です。皆様のご参加をお待ちしています。申し込みは6ページをご参照ください。



←活発な意見交換が行われました

お ありがとう集会 世話になった校舎に感謝

7月8日、志筑小学校(古渡義孝校長、児童数102人)で長年お世話になった校舎にお別れと感謝の気持ちを伝える「ありがとう集会」が行われました。集会には歴代学校長やPTA会長、学校運営協力員など13人が出席しました。

中島和彦教育委員会委員の講話では、ピカピカの校舎で勉強したことや、校舎の掃除がぞうきんがけからモップがけに変わったことなど、今の志筑小学校の校舎ができたところの思い出話が語られました。児童発表では、校舎に感謝の気持ちを表した歌や演奏などが行われ、最後に、児童代表のことばで橋村海さん(6年)は、「この校舎で卒業できないのは残念だけど、新しい校舎で立派に卒業したい」と話していました。

新しい志筑小学校舎は8月25日に竣工式を行い、児童たちは、2学期から新校舎に登校します。



↑校歌斉唱する志筑小児童(伴奏：杉山はるなさん(6年))



↑中庭に高くそびえ立つ志筑小学校のシンボルの楠の木。幹の太さは5mもある。樹齢300年。
↑思い出のアルバムを見る志筑小児童



↑パッション屋良やゆうたろうなどのお笑い芸人も参加

神 「社会を明るくする運動」強調月間 立駅前でキャンペーン活動

7月1日、神立駅前を中心に、推進委員などの協力で社会を明るくする運動街頭キャンペーンを行いました。この運動は、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。期間中、更正保護女性の会の協力を得て、愛の募金活動も実施されました。



←キャンペーンに参加した推進委員など

い 茨城・千葉 復興支援マーケット ち、に一、産直、だあー!!

7月16日、千葉県舞浜市のイクスピアリで茨城県青年部連合会とかすみがうら市の共催により、千葉・茨城の特産品販売を行いました。これは、震災から3カ月が経ち、まずは茨城・千葉から活気を取り戻そうと、市のふるさと大使であるアントキの猪木さんが発起人となりイクスピアリが全面協力することで、実現しました。特設ステージでは、お笑いライブやアームレスリング大会が行われ会場は熱気に包まれました。

県内初「更正保護サポートセンター」開設

7月27日、土浦地区更正保護サポートセンターが、土浦市役所中央出張所2階に開設されました。同センターは、かすみがうら市と土浦市の保護司で構成する「土浦地区保護司会」で運営され、保護観察対象者の面接や犯罪・非行に関する相談など更正保護活動の拠点となります。問い合わせは ☎ 029-875-9701

